

教育目標

よりよい未来を共に創る人間の育成

目指す子ども像

本質を見極めようとする子  
(ねばり強く考える子)

多様性を尊重し協働できる子  
(自他を大切にできる子)

社会との絆を深める子  
(地域に愛される子)

知性

地域社会の一員として子どもが自らの学びを創造する中で、思考・判断・表現できる小中一貫教育の推進

自己

地域社会の一員としての自覚を育てるとともに、受容し共感することのできる温かい心の醸成

共生

地域社会の一員として、地域とともに学校課題の改善に邁進できる開かれた学校づくり

義務教育学校への歩み ～小中一貫教育を基盤とした新しい学校像へ～

附属光学園の使命

人材育成

社会貢献

附属光学園の理念・目的

自己

生活を拓く・自己を活かす

知性

知を愛する

共にある

共生

後期 (8~9年次)

社会の中で、強く、正しく、共に生きる

知の提案者

共同参画者

自然・社会・人間を見る眼をもつ  
多種多様な情報交流の中で、全体を総合的にとらえる子どもたち

校内外諸関係の中で判断する  
参画的な関わりの中で、個と共同の行動判断ができる子どもたち

中期 (5~7年次)

共同の場で、自己の言動を振り返り、深めてゆく

知の探究者

共同制作者

気付きをより深く追求する  
能動的な活動の中で、事物の関係を考え続けてゆく子どもたち

共同の空間をつくり語り合う  
相互的な関わりの中で、より妥当な方向を見出す子どもたち

前期 (1~4年次)

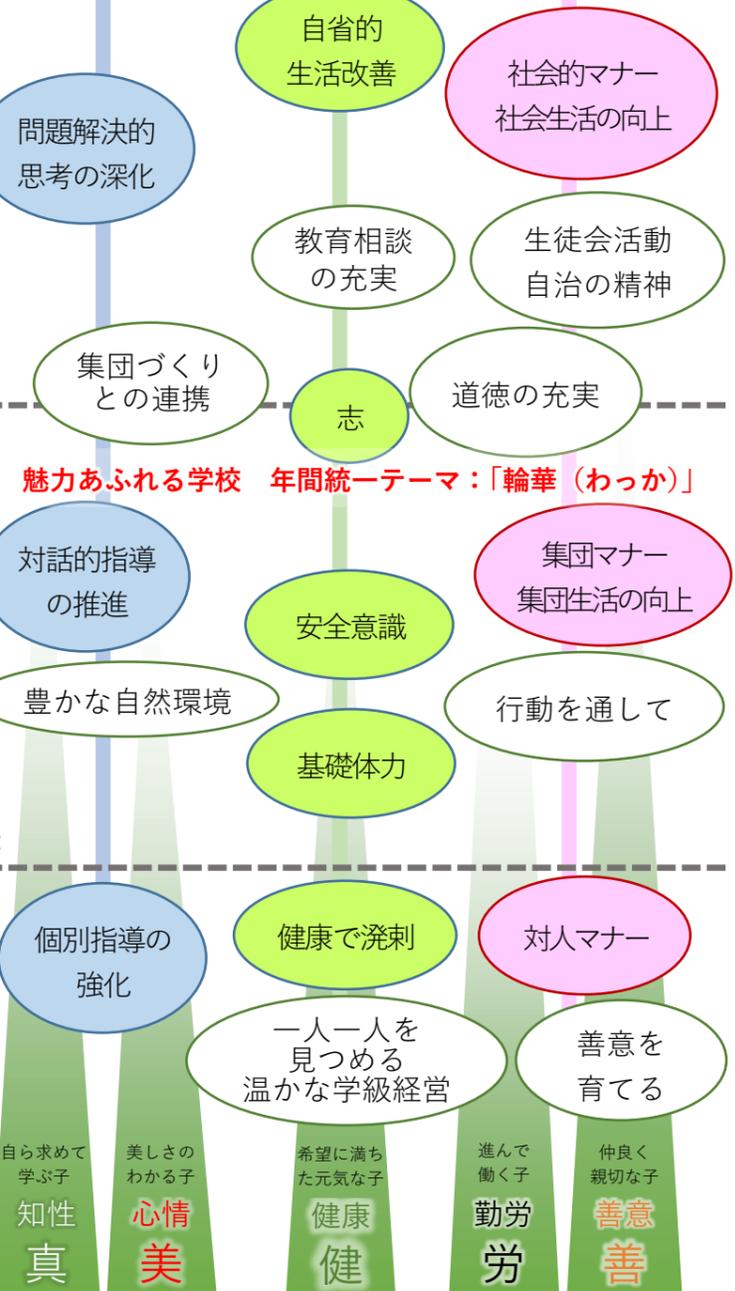
生活の場で、一人一人が気付き、考え、行動する

知の発見者

共同体験者

「知」と「美」を愛し味わう  
生活の場で感性を高め、気付きを発表できる子どもたち

互いを尊重し助け合う  
協働的な関わりの中で、他者の多様性を共有する子どもたち



生徒会基本方針

魅力あふれる学校 年間統一テーマ:「輪華(わっか)」

児童チャレンジ目標:

自ら求めて学ぶ子  
知性  
真

美しさのわかる子  
心情  
美

希望に満ちた元気な子  
健康  
健

進んで働く子  
勤労  
労

仲良く親切な子  
善意  
善

○ **令和6年度「夢と志」**

平成16年度からの小中連携教育、平成30年度からの小中一貫校（光学園）の取組と成果を基盤とし、令和7年度義務教育学校開校をめざす。

○ **4つの重点目標 | 6の重点取組事項**

**1 「義務教育学校化」の必要性和意義についての周知**

- (1) 教職員が繋がるための仕組みづくり
- (2) 授業で児童・生徒・教職員が繋がるための仕組みづくり
- (3) 家庭、地域社会と学校が繋がるための仕組みづくり

**2 未来のリーダーを育てるための仕組みづくり**

- (4) 「心と身体のバランス」がとれた児童・生徒の育成のために、栄養教諭を中心とした食育の充実、小中養護教諭を中心とした基本的な生活リズムの確立
- (5) 児童・生徒のエイジェンシーが発揮される授業づくり、学力向上の手立ての探究
- (6) 児童・生徒のエイジェンシーを伸ばす児童・生徒会活動の活性化
- (7) 地域社会の発展に貢献する活動の開発・企画立案・実施

**3 丁寧で温かく粘り強い生徒指導・生徒理解・家庭教育支援の充実**

- (8) 一人ひとりの困り感に寄り添う親身な教育相談、専門家への橋渡し
- (9) 附属光小・中「いじめ防止基本方針」に基づく週1アンケート、年2回の教育相談を活用した、いじめの未然防止、早期発見、早期解決
- (10) 特別支援教育に関する理解啓発と支援の充実
- (11) S C、S S W、福祉部局と連携したカウンセリングの実施や家庭教育支援チームの立ち上げと活動の試行、困り感のある保護者に寄り添い支援する教職員の面談力の向上

**4 働き方改革の推進**

- (12) 人材育成のための組織開発（校務分掌組織の開発・改編、企画会・職員会議の精度向上、主任・教頭までの前捌き機能の向上と校長レクチャーによるシャープでスピード感のある判断・決定）
- (13) 勤務時間の適正な管理（時間外業務の自己管理、変形労働制の理解啓発）
- (14) 部活動改革の推進（総下校時間年間固定17：00 令和8年度で部活動終了）
- (15) 見通しをもった仕事の打ち方、起案・決裁ルートの手滑りで柔軟な運用
- (16) 年休を取得しやすい環境づくりの推進、風通し良く温かく柔らかな雰囲気職場環境の醸成